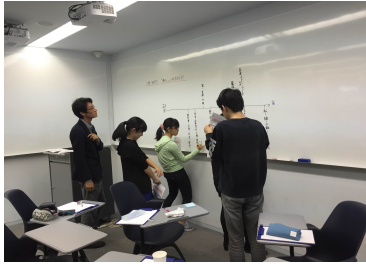


4月のモチゼミ

「『社会で生きる』って何だ？」

4月のモチゼミは、新年度特別プログラムとし、私たちが生きている社会とは何か？働くとはどういうことか？について、複数のワークを行いながら、考えました。



身の回りから、働くを考える

朝起きてから、夜寝るまでを振り返り、「**いかに自分の生活が他の人の仕事で支えられているか**」を考えました。食べ物、学校など、誰にどのように支えられているかグループに分かれて議論しました。



進路を考える上で大切な視点とは？

これから進路を考える上で、「**やりたいこと**」「**できること**」「**しなくてはならないこと**」の3つの視点で考えることの重要性を、3人の受験生の面談を行う、というワークで考えました。



振り返りと最後のメッセージ

最後に、今までのワークを踏まえた上で、自身の生活や人生を振り返り、「**目標やそれに向けた努力、障壁とそれを超える方法を考えました**」。最後に、玉村先生から熱いメッセージもらい、回は終了となりました。

生徒たちの感想

- ・改めて、自分を見つめ直す良いきっかけとなった(高3)
- ・自分の求めていることを職にすることは難しいことだけれど、想像以上に、様々なやりがいがありそうだった。(高1)

「世界」の中で「自分」を捉え主体的に行動する存在

授業の中で、「やりたいこと」「できること」「しなくてはいけないこと」の視点を持つ大切さを伝えましたが、中高生の頃から全ての視点を完璧に持つことは難しいかもしれません。

まずは、**視野を広く持ち、自分の知らない、様々な世界を知り、興味を持った分野について、深く調べてみるのがいいのではないのでしょうか。**

2016年度も、モチゼミは、様々な世界を知るきっかけを提供します。

モチゼミREPORT 201604

モチゼミの内容は
ブログにも掲載中！



渋谷校



自由が丘校